

議会報告会実施報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 19 日 (金) 19 時 30 分～ 21 時 00 分
開催場所	志染町公民館
参加市民数	12 人
出席議員	班 長 内藤 博史 司 会 内藤 博史 報告者 泉 雄太、岸本 和也、川端敦子 記 録 泉 雄太
市民からの 意 見 等	○質疑応答 ・青山 7 丁目交流拠点整備について、整備内容がよくわからない。対象者は青山、緑が丘の住民だけなのか。また、公共施設を削減している中で、多額の経費をかけた整備が妥当なのか。 →施設は近隣の人しか使えないものではなく全市的なものである。経費については市が全て負担する訳では無く、国の交付金と企業版ふるさと納税も充てる。 ・青山 7 丁目交流拠点整備によって 10 年目以降もランニングコストは継続して生じるのか。 →ランニングコストは 10 年目以降も生じるが、議会からテナント賃料を指定管理料から差し引くことを指摘するなど、ランニングコスト削減の提案が出されている。 ・附帯決議に反対した理由がわからない。市民に説明は不要という事か。 →議会・市民に説明しなくて良いということで反対した訳ではなく、既に委員長報告などでも市に丁寧な説明を求めている、附帯決議にすべき内容かという事で反対したと認識している。 ・消防団員の定数削減により非常備消防が蔑ろになるのではないか。 →今回の定数削減は、高齢の団員や活動が活発では無い方など、退団したくてもできなかった方が退団できるよう、地域と相談しながら行なったもの。定数は減ったが、報酬等の処遇は改善しており、今後も非常備消防の充実に取り組む。 ○意見交換 ・高齢者の足の確保などに予算をかけて欲しい。→現在、デマンド交通の導入を検討している。 ・新聞折込の中に神戸市の市議会議員の議会報告書が入っていた。三木市の議員にも頑張って欲しい。 ・農家が生産意欲を失わないよう山田錦の振興策にも取り組んで欲しい。 ・年金だけで特別養護老人ホームに入れるのか？→現状をデータも含めて検討していきたい。

	・後期高齢者になり、人間ドックの助成金が大幅に減少した。助成金の案内の前に申し込んでいたのでキャンセルできなかった。案内はもっと早くしてほしい。 ・マイナンバーカードの保険証利用について、これまでは同一の診療機関では月に一度提示したら良かったが、行くたびに提示が必要であり、不便になった。従来どおり月に一度の提示にはできないのか。 ・明石市のように子育て支援の充実は検討されているのか。給食費を払っていない子が虐められるという話もあるが、給食費の無償化を検討してほしい。
そ の 他 特 記 事 項	

上記のとおり議会報告会を開催いたしましたので報告します。

令和6年5月7日

三木市議会議長 様

第 D 班 班長 内藤 博史 ㊟